



HELLOWみどい



お子様が風邪などの病気にかかり、保育園や幼稚園に通えない時に、お預かりする施設です。

★ **新型コロナウイルス感染症は、落ち着いています。ご利用希望の方は、めざわこどもクリニックホームページ「病児保育室みどい」の受け入れ対応を参照してください。**

先月の病児保育室利用者とキャンセル数(2023.6月) (人)

利用者数	病名	認可等	ナーサリー等	その他	キャンセル数
22	急性咽頭炎・急性胃腸炎・急性気管支炎・アデノウイルス感染症・急性副鼻腔炎・急性上気道炎・ヒトメタニューモウイルス感染症	20	0	2	21

保育園等における感染症の登園について

今年5/8から新型コロナ感染症が5類になり、マスクや3密生活から解放されました。現在、小児科ではいろいろな感染症が同時流行しています。特にコロナ渦で生まれた3歳未満のお子さんは、発熱や咳・鼻水・嘔吐・下痢症状が多くみられます。そこで、一般的な登園の目安を紹介いたします。

保育園における感染症の登園基準一覧表

A. 医師が記入した意見書が必要な感染症

病名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻疹(はしか)	発症1日前から発しん出現後の4日後まで	解熱後3日間を経過してから
インフルエンザ	発症24時間前から後3日間が最も多く、通常7日以内に減る	症状が始まった日から5日以内に反応が無くなった場合は、症状が始まった日から7日目まで又は解熱した後、3日を経過するまで
風しん	発しん出現の数日前から後5日間くらい	発しんが消失してから
水痘(水ぼうそう)	発しん出現2日前から痂皮形成まで	すべての発しんが痂皮化してから
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	発しん出現2日前から耳下腺腫脹後5日	耳下腺の腫脹が消失してから
結核		感染のおそれがなくなってから
咽頭結膜炎(プール熱)	発熱・充血など症状が出現した数日間	主な症状が消え2日経過してから
流行性角結膜炎	充血・眼脂など症状が出現した数日間	感染力が非常に強いため結膜炎の症状が消失してから
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失し、全身状態が良好であること(抗菌薬を決められた期間服用する。7日間服用後は医師の指示に従う)
腸管出血性大腸菌感染症(O157など)		症状がはじまり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの

参照：日本医事新報 <https://www.jmedj.co.jp/journal/paper/detail.php?id=9549>

現在、病児保育室ご利用になるお子様は、小さなお子様が多く特に今年から保育園に登園開始の子が、予約・利用の大半を占めています。めざわこどもクリニック受診されるお子様からいろいろなウイルス感染症が「コロナ期」以後、一挙に 免疫のないこども達に発症しているとの事です。

表 各疾患の「登園のめやす」
(学校保健安全法施行規則の出席停止期間に準じる)

医師が記入した意見書が望ましい感染症	
麻疹	解熱後3日を経過してから
インフルエンザ	発症した後5日を経過し、かつ解熱した後3日を経過するまで
風疹	発疹が消失してから
水痘	すべての発疹が痂皮化してから
流行性耳下腺炎	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日を経過するまで、かつ全身状態が良好になるまで
結核	医師により感染の恐れがないと認めるまで
咽頭結膜熱	主な症状が消え2日経過してから
流行性角結膜炎	結膜炎の症状が消失してから
百日咳	特有の咳が消失するまで、または5日間の適正な抗菌薬による治療を終了するまで
腸管出血性大腸菌感染症(O157、O26、O111等)	症状が治まり、かつ抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの
急性出血性結膜炎	医師により感染の恐れがないと認めるまで
侵襲性髄膜炎菌感染症	医師により感染の恐れがないと認めるまで

医師の診断を受け、保護者が記入する登園届が望ましい感染症	
溶連菌感染症	抗菌薬内服後24～48時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎(ノロ、ロタ、アデノウイルス等)	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RSウイルス感染症	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹	すべての発疹が痂皮化してから
突発性発疹	解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと

参照：日本医事新報

<https://www.jmedj.co.jp/journal/paper/detail.php?id=9549>

最近の感染症

- ・ウイルス性胃腸炎:流行中
- ・RSウイルス感染症流行中
- ・溶連菌感染症流行中
- ・手足口病・ヘルパンギーナ流行中
- ・インフルやコロナもでています



2023.6.1



病児保育室みどり